

# 漁海況情報

第556号(平成30年10月12日発行)

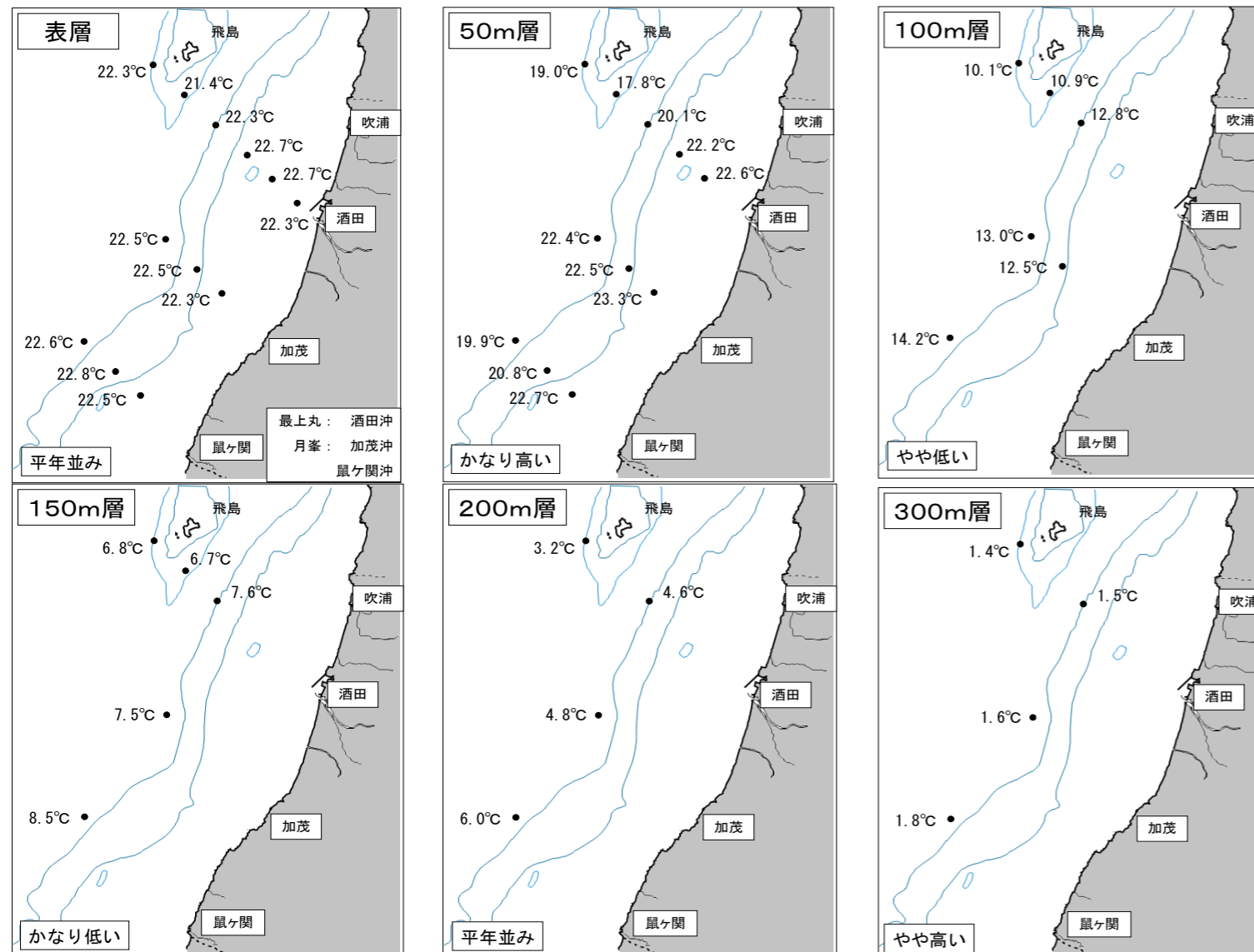
発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594  
TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- ・水産試験場「最上丸」と庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、10月4日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、表層および200m層は「**平年並み**」、100m層は「**やや低い**」、300m層は「**やや高い**」、50m層は「**かなり高い**」、150m層は「**かなり低い**」でした。
- ・9月の地先水温は鶴岡市加茂(水産試験場)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「**平年並み**」でした。
- ・国立研究開発法人水産研究・教育機構は、10月5日に「平成30年度第3回日本海海況予報」を発表しました。
- 日本海北部における対馬暖流域の表面水温は「**やや高め**」、50m深水温は「**平年並み**」で経過する。
- ・庄内浜で、大型クラゲが出現しています。少量ではありますが、今後の動向にご注意ください。

各層別の平均水温(10月観測値)

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	22.4	21.2	12.2	7.4	4.7	1.6
前年差	-1.2	+0.1	-1.6	-2.7	+0.1	+0.2
平年差	+0.2	+1.7	-1.3	-2.1	-0.3	+0.2
評価	平年並み	かなり高い	やや低い	かなり低い	平年並み	やや高い
(前月評価)	(平年並み)	(平年並み)	(やや高い)	(平年並み)	(平年並み)	(平年並み)

評価の表現: "平年並み"は約2年に1回, "やや"は約4年に1回, "かなり"は約10年に1回, "はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。



地先平均水温(9月)

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	24.3	+0.1	-0.3	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	24.4	-0.4	-0.5	平年並み

## 1 平成30年度第3回日本海海況予報

(国立研究開発法人水産研究・教育機構 10月5日プレスリリースより作成)

**今後の見通し(平成30年10月中旬~12月)のポイント**

- ・対馬暖流域の表面水温は「**やや高め**」で経過する。
- ・対馬暖流域の50m深水温は日本海北部及び西部ともに「**平年並み**」で経過する。

2018年10月中旬~12月の海況

- 隠岐諸島北西の暖水域は北上し、隠岐諸島北方の暖水域と合体して隠岐諸島北方で勢力を拡大。
- 隠岐諸島東方の暖水域は北東に進み、能登半島北方に分布。
- 佐渡島北西の暖水域は停滞し、南西から進んでくる隠岐諸島東方の暖水域と合体することで勢力を拡大。
- 佐渡島南西の暖水域は北東に進み山形西方に分布。
- 島根沖の冷水域の張り出しは、規模・接岸距離ともに平年並み。
- 山陰・若狭沖の冷水域の張り出しは、かなり大きくやや接岸で経過。
- 佐渡島沖の冷水域の張り出しは、かなり小さくかなり離岸で経過。
- 入道埼沖の冷水域の張り出しは規模・接岸距離ともに平年並みで経過。

## 2 大型クラゲ出現情報

○庄内浜での大型クラゲ目撃情報は、10月9日現在で3件あります。詳細は以下の通りです。※いずれも漁業被害はありません。

漁業種類	日時	目撃海域(地域または緯度経度)	数量(個数)	サイズ	漁業被害
		緯度 経度	単位:	(cm)	
ごち網	7月31日	38° 35' N 139° 42' E	1個/1日	50	なし
底びき網	9月24日	38° 52' N 139° 32' E	1個/1日	34	なし
底びき網	10月5日	38° 39' N 139° 04' E	1個/1日	50	なし

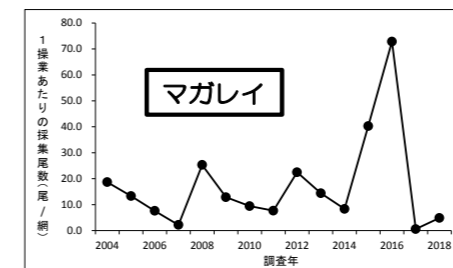
○(一般社団法人 漁業情報サービスセンターより)大量出現の可能性は極めて低いと考えられます。定期的に情報を確認してください。

## 最上丸による稚魚調査の結果

※平年比は、過去10年平均値と比較した値です

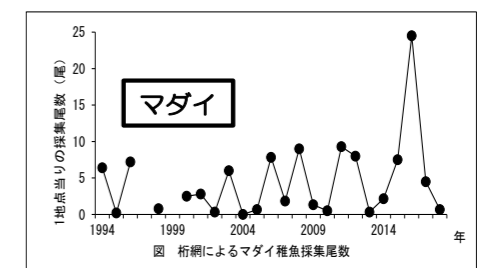
水産試験場では重要魚種の稚魚の量について毎年モニタリング調査を実施しています。

- ・マガレイおよびマダイ稚魚量の今年度調査結果は平年を大きく下回りました。
- ・マダイ稚魚調査は天候の悪化により、1か月遅れの8月に実施しました。



1網あたりのマガレイ0歳魚採捕尾数の推移

前年比 837% 平年比 23%



マダイ稚魚採捕尾数の推移

前年比 15% 平年比 10%

※マガレイの稚魚量から、漁獲量の予測が可能かどうか検討しています。

# 9月の漁況

- 延べ操業隻数は、1,746隻で平年を下回り、総漁獲量は668トンで平年比131%でした。
- 底びき網漁業の漁獲量は147トンで平年比91%でした。タイ類、マガレイ、ハタハタ、ホッケおよび紅エビは平年を上回り、ヒラメ、マコガレイ、ムシガレイ、アンコウ、アカラ、マダラおよびタコ類は下回りました。
- 採貝藻漁業の漁獲量は13トンで、平年比86%でした。サザエは平年並みでした。
- はえなわ漁業の漁獲量は8.3トンで平年比25%でした。メバル類は平年を上回り、タイ類、ブリ類、サワラおよびアマダイは平年を下回りました。
- 定置網漁業の漁獲量は3.2トンで平年比76%でした。サケ、アジおよびアオリイカは平年を下回りました。
- その他の漁業では、船凍いか釣り漁業のスルメイカおよびかご漁業のバイ貝は平年を上回り、さし網漁業のウスメバル、ごち網漁業のタイ類および一本釣り漁業のブリ類は平年を下回りました。

\* 平年比は平成25～29年までの平均値と比較した値です。  
 \* 平年比85%～115%は「平年並み」、平年比84%以下は「平年を下回る」、平年比116%以上は「平年を上回る」としました。  
 \* 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

## 全漁業支所別漁獲量

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	84	212	271	116	250	170	144	499	1,746	99%	75%
漁獲量	8,204	4,758	476,491	53,570	30,703	17,502	3,409	73,722	668,358	134%	131%
前年比	125%	24%	153%	94%	119%	119%	172%	118%	134%		
平年比	75%	26%	181%	98%	88%	79%	32%	77%	131%		

## 底びき網漁業

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	26	92	73	29	179	399	126%	97%
タイ類	477	18,457	204	21	1,810	20,968	200%	177%
ヒラメ	618	300	163	60	52	1,194	77%	39%
マガレイ	932	2,724	5,668	2,212	2,648	14,183	454%	161%
マコガレイ	197	1,772	1,478	291	186	3,925	87%	57%
ムシガレイ	260	712	1,953	350	806	4,080	70%	42%
ヤナギムシガレイ	350	429	1,826	1,206	640	4,451	204%	88%
その他のカレイ類	214	271	1,026	493	1,161	3,165	87%	50%
ハタハタ	175	17	862	2,010	7,526	10,588	208%	523%
ホッケ		4,767	661	1,148	8,490	15,066	3014%	202%
アンコウ	312	983	1,645	851	1,312	5,103	90%	58%
ボドグロ	46	276	417	253	471	1,463	128%	99%
アカラ	1	1,324	64	38	5,447	6,874	85%	82%
マダラ	382	665	831	272	10,179	12,329	55%	39%
紅エビ	11	1,906	7	4	12,845	14,772	154%	121%
タコ類	59	171	349	460	1,813	2,852	95%	82%
その他	2,422	7,209	4,264	1,234	11,012	26,141		
計	6,458	41,981	21,416	10,902	66,398	147,155	119%	91%
前年比	128%	109%	115%	159%	121%	119%		
平年比	88%	102%	85%	114%	85%	91%		

## 採貝藻漁業

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	6	144	8	27	71	46	60	117	479	89%	82%
サザエ	44	2,889	110	783	3,683	962	1,591	2,527	12,588	93%	92%
その他	130		33		73	19	6	3	264		
計	174	2,889	143	783	3,756	981	1,597	2,530	12,852	92%	86%
前年比	92%	63%	71%	216%	155%	85%	154%	62%	92%		
平年比	43%	46%	32%	243%	217%	116%	121%	71%	86%		

## はえなわ漁業

単位: 隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	13	7	12	12	27	42	74	106	293	167%	73%
タイ類	52	3	66	23	99	119	351	440	1,153	65%	66%
ブリ類					2	55	34	79	169	135%	31%
サワラ	655		44	202	105	399	853	1,228	3,486	463%	13%
メバル類		441	1	2	33	23	8	23	531	70%	167%
アマダイ	12				8	36	99	113	268	53%	63%
その他	74	194	125	17	286	290	335	1,331	2,652		
計	793	638	236	244	533	921	1,681	3,213	8,259	156%	25%
前年比	584%	69%	52%	144%	208%	177%	195%	163%	156%		
平年比	64%	47%	17%	95%	25%	19%	18%	25%	25%		

## 定置網漁業

単位: 隻、kg

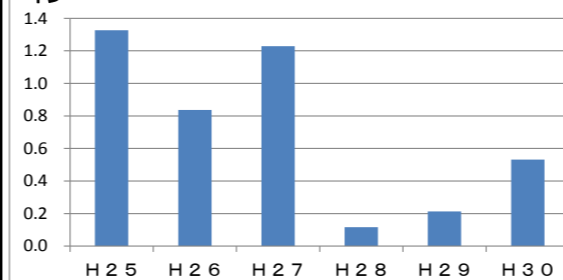
支所	吹浦	加茂	由良	豊浦	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	6	5	9	7	27	113%	78%
サケ	57	43	256	175	531	249%	71%
ブリ類		47	798	27	872	115%	104%
アジ		155	533		688	77%	56%
アオリイカ		35	51	23	109	34%	41%
その他	40	145	810	47	1,041		
計	98	423	2,448	272	3,241	91%	76%
前年比	317%	—	83%	48%	91%		
平年比	37%	338%	80%	33%	76%		

## その他の漁業

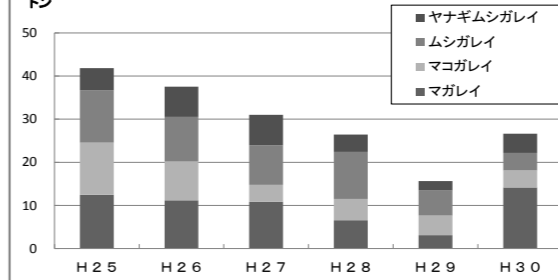
単位: 隻、kg

漁業種類	船凍いか釣り漁業	さし網漁業	あまだいさし網漁業	ごち網漁業	その他一本釣り漁業	かご漁業	
延べ操業隻数	6	180	31	49	160	65	
総漁獲量(kg)		2,816	2,398	9,781	1,758	4,087	
前年比		97%	99%	110%	72%	108%	
平年比		25%	100%	77%	33%	131%	
対象魚種	スルメイカ	ウスメバル	キス	アマダイ	タイ類	ブリ類	バイ貝
漁獲量(kg)	427,080	1,031	449	2,051	9,354	428	4,069
前年比	209%	113%	207%	106%	117%	65%	108%
平年比	215%	22%	86%	110%	78%	15%	131%

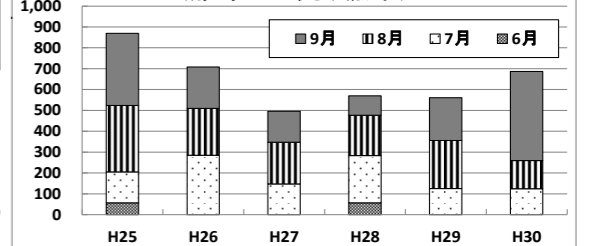
サケ漁獲量(定置網漁業、9月)



カレイ類漁獲量(底びき網漁業、9月)



冷凍スルメイカ漁獲量(船凍いか釣り漁業)



## 最上丸の調査予定(10月中旬～11月上旬)

- マダラはえなわ試験を行います。
- 海洋観測を行います。

みなさま、調査への御理解・御協力  
 よろしくお願ひします。

